

(報道発表資料)

2025年1月31日
西日本電信電話株式会社
佐賀支店

鹿島市と NTT 西日本佐賀支店による 「ICT を活用した持続可能なまちづくりに関する連携協定」の締結

鹿島市（市長：松尾 勝利）と西日本電信電話株式会社 佐賀支店（支店長：國本 裕久、以下 NTT 西日本）は、2025年1月31日（金）に鹿島市がめざす「持続可能なまちづくり」の実現に向けた連携協定を締結しました。よって、本協定により、2者はデジタル変革（DX）、デジタルインフラの整備、カーボンニュートラル、地域防災力の強化など、「持続可能なまちづくり」の実現に向けた取り組みを推進していきます。



鹿島市 松尾市長（左）と NTT 西日本佐賀支店 國本支店長（右）との協定書調印模様

1. 背景・経緯

鹿島市は、地域循環共生圏^{※1}づくりや脱炭素社会の実現をめざすこと、DXの普及と推進に取り組むことなど、地域課題解決や魅力向上の取り組みを加速化・深化させ、誰一人取り残さない地域社会の構築をめざしています。

一方、NTT 西日本は、地域を取り巻くさまざまな課題に対して、ICTとこれまで培ってきたノウハウを活用した課題解決を図ることで、自治体の地域活性化の取り組みを支援しています。

このような背景のもと、地域の課題解決および持続可能な発展に向けて、相互に連携しながら取り組むことについて両者が合意し、今回の「ICTを活用した持続可能なまちづくりに関する連携協定」を締結することになりました。

※1 地域循環共生圏

各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることをめざす考え方

2. 目的

本協定は、鹿島市において、鹿島市と NTT 西日本が連携・協力のもと、NTT 西日本が有する ICT の知見及び資源等の活用により地域課題の解決に取り組み、鹿島市がめざす「持続可能なまちづくり」の実現に寄与することを目的としています。

3. 締結日

2025年1月31日（金）

4. 連携及び協力事項

ICT の活用により、以下の項目の実現に向け連携・協力します。
なお、具体的な取り組み内容および実施方法については、両者で協議の上、決定します。

- (1) 市民サービス向上と地域課題解決に向けた DX 推進に関すること
- (2) 地域と市民の暮らしに係る GX^{※2} 推進に関すること
- (3) その他、地域活性化に関すること

※2 GX（グリーン転換）

石油や石炭といった化石燃料を使った社会構造から、再生可能エネルギー（太陽光発電・風力発電など）といったクリーンエネルギーを中心とした社会構造へ転換する取り組みのこと

5. 連携イメージ図

協定における取組の方向性(イメージ図)



6. 役割

- 鹿島市 : 持続可能なまちづくりに向けた将来ビジョンの策定および具現化、実証フィールドの提供
- NTT 西日本 : 地域課題解決コンサルティングおよび将来ビジョン策定支援、ICT・DX ノウハウの提供、ICT・DX ソリューションの紹介

7. 今後の展開

上記の連携及び協力事項のみならず、様々な分野において、両者で協働のうえ、鹿島市の活性化に向け、ICTを活用した取り組みを推進してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

NTT 西日本 佐賀支店 ビジネス営業部
メール : bizsui-saga-all@west.ntt.co.jp

*ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。